

「うるま市はひとつ・市民協働のまちづくり」

島袋俊夫うるま市長初登庁



第2代 うるま市長
しま ぶんくろ とし お
島 袋 俊 夫

市長の横顔・・・

昭和 27 年 10 月 26 日生まれ
(56 歳 辰年) 市字天願在

沖縄国際大学短期大学部経済学
科卒業／平成 2 年 9 月具志川市
議会議員に初当選し、平成 17
年 4 月からはうるま市議会議員
として通算 5 期連続当選

趣味 カラオケ、闘牛観戦、
絵画鑑賞

5 月 15 日付で第 2 代うるま市
長に就任した島袋俊夫市長の就
任式が、同日市役所本庁ロビー
で行われました。

私は、去る 4 月 19 日のうるま
市長選挙におきまして、市民多
数の力強いご支援と温かいご支
持をいただき初当選の榮に浴し、
5 月 15 日からうるま市の第 2 代

市長として市政の重責を担うこ
とになりました。

この度の選挙で市民とふれあ
い、生の声を聴くことによって、
市民の皆様がいま何を求め何を
必要としているか身をもって感
じることができました。

いま、市町村では地方分権に
よる自己決定、自己責任の原則
のもと自主的なまちづくりが求
められており、私は、合併によ
る優位性を最大限に引き出し、

行財政改革の推進と行政運営を
一体的に進め、市の体力づくり
に取り組んでいきたいと考えて
おります。

また、近年混迷する時代の流
れの中で行政課題は山積してお
り、それに対処するためには、
短期的な取り組みと同時に中長
期的な視点に立ったビジョンが
必要であり、市政運営にあたっ
ての基本政策として「経済の活
性化と失業率の改善」「教育・子
育て支援の拡大」「地元企業育成
と誘致そして地産地消」を目標
に掲げ、市民の皆様の期待と信
頼に応えるべく、職員とともに
取り組んでいく所存であります。

今年度は、新市建設期間 10 年
の折り返しにあたる重要な時期
でもあり、合併後のまちづくり
の方向性を見極め、同時に埋も
れた地域の資源を最大限に引き
出し、うるま市の魅力を全国に
発信していきたいと考えており
ます。

市政運営には市民の協力が最
も重要であり「うるま市はひと
つ、市民協働のまちづくり」を
キーワードに市民が自信と誇り

を持てる沖縄県の中核都市とし
て市民一体となって、なお一層
魅力あるまちづくりを目指し誠
心誠意取り組んでいきたいと考
えております。

向こう 4 年間、市勢発展のため、職員と一体となって精一杯
頑張っていく所存でありますの
で、市民の皆様をはじめ、市議
会の皆様のご理解ご協力を賜り
ますようお願い申し上げます、
ごあいさついたします。



多くの職員に迎えられ、初登庁する島袋市長